

【管理運営状況公表様式】

平成20年度 青森県営スケート場の管理運営状況

県所管課	教育庁スポーツ健康課
指定管理者	豊産管理株式会社 代表取締役 竹谷 昌徳
指定期間	平成18年4月1日～平成21年3月31日

1 管理業務の実施状況

業務区分	概要
スケートその他体育・スポーツの普及・振興に関する業務	より多くの県民が気軽にスケートに親しむことができるよう幼児、小学生、中高生、一般等を対象としたインライン・アイススケート教室等を開催。
施設の維持管理業務	利用者が安全かつ快適に利用できるよう全ての施設・設備の運転、維持管理及び保守点検を適切に行うとともに施設内外の環境保全に留意して実施。
自主事業の実施	県民が共に楽しみ、健康づくりができるよう、様々なニーズに対応したスポーツ、レクリエーションの普及・振興や文化・コミュニケーション活動の推進等県民の交流や活動の場、情報発信基地として施設の有効活用を図るための事業を実施。

2 管理施設の利用状況

利用指標	年度	計画	実績	計画対比	前年度対比
使用料収入（円）	H17		43,549,829	(指定前の実績)	
	H18	34,172,300	51,019,560	149.3%	117.2%
	H19	35,539,190	42,073,970	118.4%	82.5%
	H20	36,960,760	36,559,740	98.9%	86.9%
	H21	42,073,000			
一般利用者数（人） （インラインスケート及びアイススケート）	H17		59,455	(指定前の実績)	
	H18		70,193		118.1%
	H19		70,332		100.2%
	H20	70,400	73,528	104.4%	104.5%
	H21	70,750			
	H17			(指定前の実績)	
	H18				
	H19				
	H20				
	H21				
【増減理由】					
<ul style="list-style-type: none"> 平成19年度使用料収入前年度比17.5%減の理由 平成18年度は2006世界女子カーリング選手権大会開催による使用料収入の増があったため。 平成20年度使用料収入前年度比13.1%減の理由 平成20年度は大規模イベント等の開催数が減となったため。 					

3 評価結果

評価項目	指定管理者 自己評価	県所管課	
		評価	コメント
①サービスの維持・向上に向けた取組みが適切に行われているか。	A	A	有資格者を多数配置するとともに、年1回利用者に対し集中的にアンケートを実施し、利用者のニーズ・満足度等を調査するなど、さらなるサービスの向上に努めている。
②利用促進に向けた取組みが適切に行われているか。	A	A	ホームページ、新聞広告、ラジオ、県の広報誌等様々なものを利用し、利用者に対し情報提供を行い、利用促進を図っている。
③施設、設備及び備品の維持管理及び修繕が適切に行われているか。	A	A	日常点検及び定期点検等を適切に実施し、利用者の安全性確保及び施設の良好な機能保持に努めている。また、備品の総点検を実施するなど備品管理についても適切になされている。
④緊急時の対応・安全管理などの危機管理が適切に行われているか。	A	A	緊急時の対応マニュアルの作成等の体制整備を行うとともに、職員にAEDの講習会を受講させるなど危機管理体制が確立されている。
⑤指定管理料が適正に執行されているか。	A	A	再委託に係る予定価格の見直し及び電気の基本料金の見直し等経費削減のための取組がなされている。
⑥成果目標達成のための努力が行われ、成果が上がっているか	A	A	営業日、営業時間の拡大及び各種広報活動等利用者を増加させるための取組を積極的に行っている。
⑦個人情報の保護に対する体制の構築・取組みを行っているか	A	A	個人情報保護管理規定を制定するとともに、職員教育を実施するなど、取り扱いに細心の注意が払われている。
総合評価	A	A	適正に管理運営されており、様々な媒体を利用した広報活動の実施及びスケート教室の開催により利用者数を増加させるなど、優れた実績をあげている。

○評価基準

- A（優）：適正であり、優れた実績をあげている
- B（良）：適正である
- C（可）：概ね適正であるが、一部改善を要する
- D（不可）：改善や更なる取組が必要